

招集ご通知35ページをご参照ください

対処すべき課題

2021年3月24日

代表取締役社長 宮本 昌志

協和キリン株式会社

 **KYOWA KIRIN**

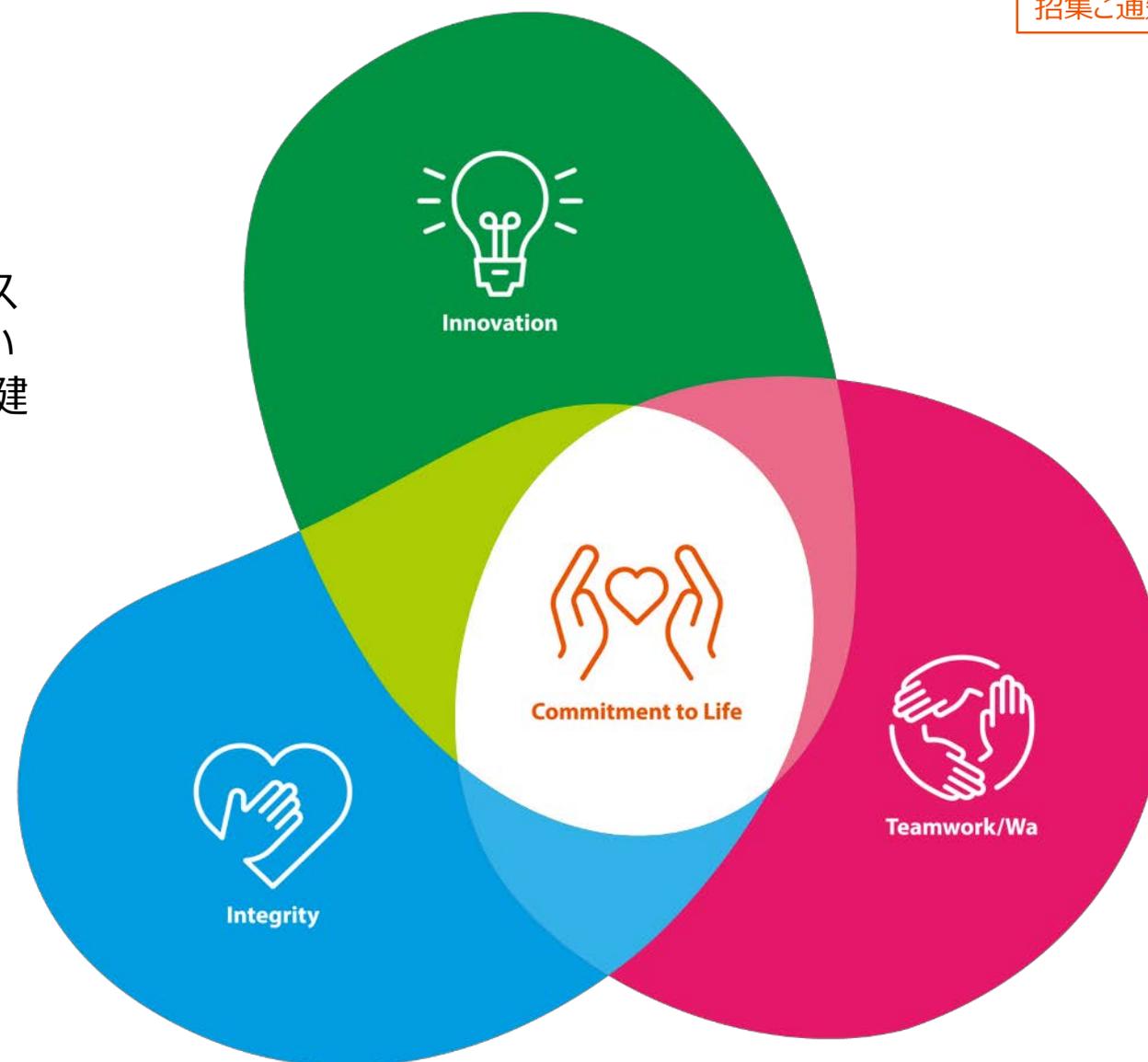
経営の基本方針

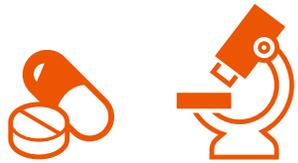
経営理念

協和キリングroupは、ライフサイエンスとテクノロジーの進歩を追求し、新しい価値の創造により、世界の人々の健康と豊かさに貢献します。

価値観

協和キリングroupの役員および従業員一人ひとりの行動の拠り所となる考え方や姿勢です。中心概念の“Commitment to Life”と3つのキーワードで構成されます。





製薬業界を 取り巻く 環境の変化

- 薬剤費抑制策の推進
- 後発品の使用促進等による医薬品への支出の減少
- 新薬開発におけるコストの増加とプロセスの複雑化
- 新薬の優先審査制度の登場等のイノベーションを評価する制度の拡充
- 革新的な治療を可能にする新たな創薬手法の開発を後押しする動き

グローバル・スペシャリティファーマとしてのさらなる成長

欧米での販売拡大

Crysvita

日本製品名 クリースビータ

Poteligeo

日本製品名 ポテリジオ

米国上市を達成

Nourianz

日本製品名 ノウリアスト

2030年に向けたビジョン

2030年に向けた新ビジョン

協和キリンは、イノベーションへの情熱と多様な個性が輝くチームの力で、日本発のグローバル・スペシャリティファーマとして病気と向き合う人々に笑顔をもたらすLife-changingな価値*1の継続的な創出を実現します。

UMNを満たす 医薬品の提供

抗体技術の進化へ挑戦を続けることに加え、多様なモダリティを駆使し協和キリンの強みを生かした創薬により、有効な治療法のない病気の治療に取り組んでいきます。

社会からの信頼獲得

常に信頼され、成長が期待される企業であり続けるため、世界トップクラスの製品品質とオペレーショナルエクセレンスを追求し続けます。

患者さんを中心においた 医療ニーズへの対応

医薬品事業で培った疾患に関する知見と最先端の科学・技術の応用に努め、医薬品にとどまらない社会の医療ニーズに応えていきます。

*1 Life-changingな価値：病気と向き合う人々の満たされていない医療ニーズを見出し、その課題を解決するための新たな薬やサービスを創造し、提供することで、患者さんが「生活が劇的に良くなった」と感じ笑顔になること

2030年に向けたビジョン

2030年に向けた新ビジョン

協和キリンは、イノベーションへの情熱と多様な個性が輝くチームの力で、日本発のグローバル・スペシャリティファーマとして病気と向き合う人々に笑顔をもたらすLife-changingな価値*1の継続的な創出を実現します。

UMNを満たす 医薬品の提供

抗体技術の進化へ挑戦を続けることに加え、多様なモダリティ*2を駆使し協和キリンの強みを生かした創薬により、有効な治療法のない病気の治療に取り組んでいきます。

患者
医療

医薬品事業で培
知見と最先端の科学
に努め、医薬品にとどまら
の医療ニーズに応えていきます。

頂獲得

期待される
、世界トップ
オペレーショナ
追求し続けます。

*2 モダリティ：構想した治療コンセプトを実現するための創薬技術（方法・手段）の分類を指します。

2030年に向けたビジョン

2030年に向けた新ビジョン

協和キリンは、イノベーションへの情熱と多様な個性が輝くチームの力で、日本発のグローバル・スペシャリティファーマーとして、病気と向き合う人々に笑顔をもたらすLife-changingな価値*1の継続的な創出を実現します。

患者さんを中心においた医療ニーズへの対応

医薬品事業で培った疾患に関する知見と最先端の科学・技術の応用に努め、医薬品にとどまらない社会の医療ニーズに応えていきます。

UMNを満たす医薬品の提供

続ける
を駆
さい。

社会からの信頼獲得

常に信頼され、成長が期待される企業であり続けるため、世界トップクラスの製品品質とオペレーショナルエクセレンスを追求し続けます。

2030年に向けたビジョン

2030年に向けた新ビジョン

協和キリンは、イノベーションへの情熱と多様な個性が輝くチームの力で、日本発のグローバル・スペシャリティファーマとして病気と向き合う人々に笑顔をもたらすLife-changingな価値*1の継続的な創出を実現します。

UMNを満たす医薬品の提供

抗体技術の進化へ挑戦を続けることに加え、多様なモデルを使用し協和キリンの強みを生かした創薬により、新たな病気の治療

社会からの信頼獲得

常に信頼され、成長が期待される企業であり続けるため、世界トップクラスの製品品質とオペレーショナルエクセレンスを追求し続けます。

患者さんを中心とした医療ニーズ

医薬品事業で培った知見と最先端の科学に努め、医薬品にとの医療ニーズに応え

2030年に向けたビジョン実現のための戦略

- グローバル製品の価値最大化
- グローバルでの安定供給体制確立
- 2025年以降の成長を牽引するパイプラインの確保
- 医薬品にとどまらないサービスの具体化
- グローバル事業展開にふさわしい企業文化の醸成

UMNを満たす 医薬品の提供

- グローバル戦略3品の価値最大化
- 画期的な医薬品の継続的創出

患者さんを中心においた 医療ニーズへの対応

- ペイシェントアドボカシー
- 医薬品にとどまらない価値の提供

社会からの信頼獲得

- 高品質な医薬品の安定供給
- 地球環境の保全への貢献

Life-changingな価値を実現する人材・基盤の強化

- 人材育成
- 組織力
- デジタル基盤

2030年に向けたビジョン実現のための戦略

- グローバル製品の価値最大化
- グローバルでの安定供給体制確立
- 2025年以降の成長を牽引するパイプラインの確保
- 医薬品にとどまらないサービスの具体化
- グローバル事業展開にふさわしい企業文化の醸成

UMNを満たす 医薬品の提供

- グローバル戦略3品の価値最大化
- 画期的な医薬品の継続的創出

患者さんを中心においた 医療ニーズへの対応

- ペイシエントアドボカシー
- 医薬品にとどまらない価値の提供

社会からの信頼獲得

- 高品質な医薬品の安定供給
- 地球環境の保全への貢献

Re-changingな価値を実現する人材・基盤の強化

- 人材育成
- 組織力
- デジタル基盤

● アンメットメディカルニーズを満たす医薬品の提供

グローバル戦略3品の価値最大化

KYOWA KIRINブランドの新薬を、
欧米をはじめとした世界の患者さんにお届けする

- 欧米を中心とした市場浸透施策
- アジアを含む事業地域の拡大

画期的な医薬品の提供

新たな医療価値の創造と
創薬の更なるスピードアップを目指す

- 技術軸：次世代の抗体技術など、様々なモダリティを活用したプラットフォームを着実に築く
- 疾患軸：疾患サイエンスの知見と技術との融合により、アンメットメディカルニーズを満たす、Life-changingな価値創出への挑戦
- オープンイノベーションを積極的に活用した創薬技術や新規標的の獲得を行うことで、イノベーションの創出を加速

2030年に向けたビジョン実現のための戦略

- グローバル製品の価値最大化
- グローバルでの安定供給体制確立
- 2025年以降の成長を牽引するパイプラインの構築
- 医薬品にとどまらないサービスの具体化
- グローバル事業展開にふさわしい企業文化の醸成

UMNを満たす 医薬品の提供

- グローバル戦略3品の価値最大化
- 画期的な医薬品の継続的供給

患者さんを中心においた 医療ニーズへの対応

- ペイシエントアドボカシー
- 医薬品にとどまらない価値の提供

患者さんからの信頼獲得

- 医薬品の安定供給
- 患者さんの安全への貢献

Life-changing

- 人材育成

患者さんを中心においた医療ニーズへの対応

パシエント
アドボカシー*3

疾患啓発活動

患者さん支援ツールの
提供

患者さん



医薬品にとどまらない
価値の提供

蓄積されたデータ活用

キリングroupが取り組む
ヘルスサイエンスとの接点を
生かし、患者さんの
QOL向上に向けた
新たな価値創造

*3 パシエントアドボカシー：患者コミュニティ及び医師コミュニティとの対話と連携により、社会の疾患に関する正しい理解を促進する。更に、当社事業のバリューチェーン全体を通じて未充足の医療ニーズの解決に取り組み、病気と向き合う人々に笑顔をもたらす活動。

2030年に向けたビジョン実現のための戦略

- グローバル製品の価値最大化
- グローバルでの安定供給体制確立
- 2025年以降の成長を牽引するパイプラインの確保
- 医薬品にとどまらないサービスの具体化
- グローバル事業展開にふさわしい企業文化の醸成

UMNを満たす 医薬品の提供

- グローバル戦略3品の価値最大化
- 画期的な医薬品の継続的創出

患者さんを中心においた 医療ニーズへの対応

- ペイシェントアドボカシー
- 医薬品にとどまらない価値

社会からの信頼獲得

- 高品質な医薬品の安定供給
- 地球環境の保全への貢献

Life-changingな価値を実現する人材・組織

- 人材育成
- 組織力
- デジタル基盤

社会からの信頼獲得

高品質な医薬品の安定供給

- 医薬品という高い品質が求められる
製品をグローバルに安定的に供給
- 強固な生産体制を確立
- 品質保証体制及び
サプライチェーンマネジメントの強化

地球環境の保全への貢献

- 「キリングroup環境ビジョン2050」と連携し
地球環境の保全に努める
- 設備投資も含む継続的な省エネの推進
- 再生可能エネルギーの導入・拡大
- 化石燃料から電力へのエネルギーシフト電化転換

2030年に向けたビジョン実現のための戦略

- グローバル製品の価値最大化
- グローバルでの安定供給体制確立
- 2025年以降の成長を牽引するパイプラインの確保
- 医薬品にとどまらないサービスの具体化
- グローバル事業展開にふさわしい企業文化の醸成

UMNを満たす 医薬品の提供

- グローバル戦略3品の価値最大化
- 画期的な医薬品の継続的創出

患者さんを中心においた 医療ニーズへの対応

- ペイシェントアドボカシー
- 医薬品にとどまらない価値の提供

社会からの信頼獲得

- 高品質な医薬品の安定供給
- 地球環境の保全への貢献

Life-changingな価値を実現する人材・基盤の強化

- 人材育成
- 組織力
- デジタル基盤

Life-changingな価値を実現する人材・基盤の強化

グローバルな事業基盤を確立し、製品価値の最大化・開発パイプラインの充実など持続的な成長を実現できる体制を整える

- リスクマネジメントの強化
- 環境変化に対応できる
デジタル基盤の強化
- 本社機能をはじめとするグローバルガバナンスの強化
- 多様性に富む人材が力を最大限発揮できるよう、
企業文化改革の取り組み

目標とする経営指標

成長性、イノベーション創出能力、収益性を高め、
中長期的なROE向上と継続増配を目指す

- ROE

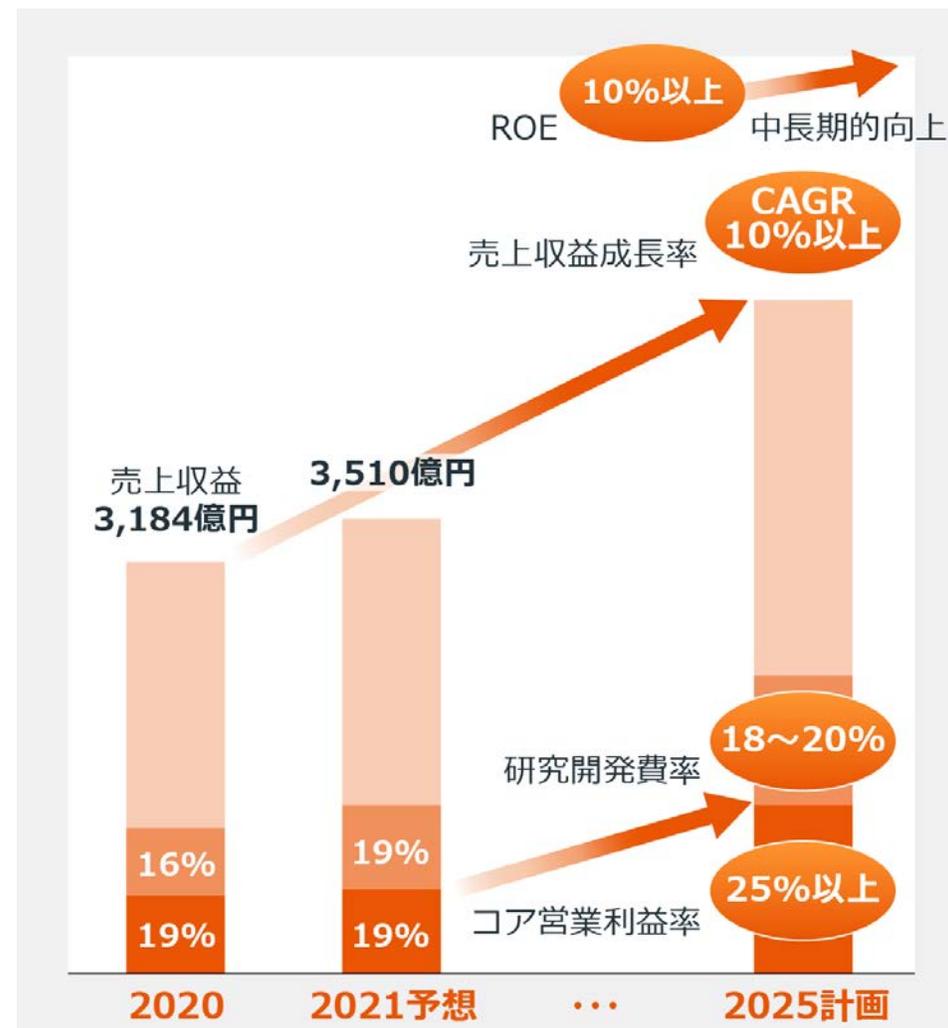
10%以上
(早期達成／中長期的に維持向上)
- 売上収益成長率

CAGR10%以上
- 研究開発費率

18～20%を目処に積極投資
- コア営業利益率

25%以上
(2025年度)
- 配当性向

40%を目処に継続増配
(コアEPSに対する配当性向)



資本政策



ありがとうございました。

協和キリン株式会社

 **KYOWA KIRIN**

KYOWA KIRIN

たった一度の、いのちと歩く。